日本遺産 JAPAN HERITAGE 桑都物語

由木中央小

あなたのみちも、あるけるまち。八王子

令和8年10月30日
学校だより 第8号
八王子市立由木中央小学校

教育目標「すすんで学習をしよう」「あったかい心をもとう」「じょうぶな体をつくろう」

HP アドレス https://hachioji-school.ed.jp/yugce/ 校長 松山 大作

一人ひとりの「Great Power」を信じて
～音楽会へ向けて～

校長 松山 大作

以前担任していた子どもたちと音楽会で歌った思い出の曲「Great Power」に、久しぶりに触れる機会がありました。素敵なメロディと歌詞が心に響き、当時の日々が鮮明に蘇ってきました。

♪ きみは 自分で思うほど だめなやつじゃない
この世界には 数え切れない たくさんの ものさしがある
わずかな 幾つかのはかり方で 価値を決めつけちゃ いけない
きみが この世に生まれたこと それがもう すごいことさ
ねえ 奇跡だよ 永い永い宇宙の歴史の中で
生を受けて 命を受けて きみはここに 生きている
きみに託された きみにしかない力
いつか 発揮しよう 煌めこう 次の時代に引き継ごう
たとえ今は奥深く 眠っているとしても
All you have a great power. （作詞・作曲：中山真理『Great Power』より抜粋）



この曲は、「今のあなたのままで素晴らしい」と、存在を丸ごと肯定してくれる応援歌です。世の中の「ものさし」だけで子どもの可能性は測れません。今ここに生きていること自体が尊いかけがえのない価値であり、どの子にも、その子だけの輝かしい力（Great Power）が確かに秘められています。

しかし現実には、国立青少年教育振興機構等の調査において、「自分には良いところがない」と回答する日本の若者が少なくないという切実な現状もあります。子どもを想うあまり、私たち大人はつい足りない部分や課題にばかり目を向けがちですが、大切なのは今ある良さに光を当てることです。内なる可能性を引き出すために、まずは大人のまなざしを、減点ではなく「できたことや変化に目を向ける加点主義」へと転換していく必要があります。結果だけでなく、日々の努力や今ひたむきに歩んでいるその瞬間を認める言葉掛けの積み重ねこそが、子どもたちが自らの力を信じ、一歩一歩輝いていくための力強い原動力になります。

子どもたちのこのような日々の成長をご家庭や地域の皆様と共に喜び、信じ合っていくことこそが、一人ひとりの「きみにしかない力」を大切に育み、自分らしく輝かせていくための温かい支えになると信じております。

こうした想いを胸に、本校では 11 月 13 日（金）・14 日（土）に音楽会を開催いたします。この行事は決して優劣を競う場ではありません。一生懸命な歌声、心を一つにする響き、まっすぐな眼差し――この音楽会に向けた練習や本番という経験を通して、子どもたち一人ひとりの内に秘められた力を丁寧に引き出し、輝かせてまいります。

当日は、子どもたちの成長の姿やそれぞれの良さを十分にお届けし、全員で喜び合える時間にしたいと考えております。皆様の包み込むような温かい眼差しのもと、伸びやかで生き生きと輝く由木っ子の姿をご覧いただけますよう、ご来校を心よりお待ちしております。

ふれあい月間（6月・11月・2月）

本校の、「いじめ防止の取組」「体罰防止の取組」について学校だより6月号でもお知らせいたしましたが、11月の「ふれあい月間」に合わせて、改めて掲載させていただきます。

いじめ防止の取組について

① 八王子市立由木中央小学校の「いじめ防止基本方針」（HPに掲載）を基に、子どもの安心と安全に努め、全教職員が「いじめはどのような理由があろうと絶対に許さない」という強い姿勢で臨みます。
② 「いじめ認知などの支援タイム」を毎週木曜日に行い、小さないじめの芽も見逃さずにいじめ防止の指導にあたります。
③ 教職員全員が生活指導の約束や指導上の留意点について共通理解し、指導に当たります。
④ 「いじめを許さない心」を育むため、各学年・専科ごとに「いじめ防止スローガン」を作成して取り組んでいます。全校で、誰もが安心して過ごせる学校づくりを進めます。
⑤ 「子ども見守りシート」を活用し、家庭とも連携して、子どもの気になる様子を共有します。
⑥ 毎月の生活目標を設定し、各クラスの目標を立てて取り組み、月末に振り返りを行い、目標の定着を図れるよう計画的に指導します。
⑦ 全児童が「いじめを起こさない・許さない行動」を宣言して教室に掲示し、毎月振り返る時間を設けています。一回きりで終わらせず、責任ある言動と思いやりの心を継続して育みます。
⑧ 生活リズム表に取り組み、規則正しい生活への意識を高め、生活リズムの見直しを図ります。
⑨ 言語環境を整え、適切な言葉遣いの指導を行い、望ましい人間関係をつくります。
⑩ いじめアンケートの定期的実施、スクールカウンセラーとの面談、全児童対象の「わたしのいじめ防止宣言」の実施等を通して、いじめの未然防止や早期発見・対応・解決に努めます。
⑪ 生活指導部内で定期的に情報交換を行います。また、毎週火曜日にいじめ対策委員会を開催し、学校がチームとなり、組織的な対応を進めます。
⑫ 小中一貫教育グループ3校合同で「いじめ防止研修」を実施します。

増えています！SNSトラブル　～ご家庭での見守りとルール作りをお願いします。～

近年、八王子市及び近隣市の小中学校で、SNSやオンラインゲームに関するトラブルが増加しています。SNSは便利な一方で、使い方を誤ると相手を傷つけたり、家庭間や学校での大きな問題に発展したりする危険があります。

主なトラブル事例

・友達の写真や悪口をSNSに投稿し、相手や家族を傷付けた。
・SNSグループでの仲間外しや誹謗中傷が、いじめや不登校につながった。
・保護者のアカウントを無断使用し、不適切な投稿を行った。
・学校内を撮影した画像をSNSへ投稿した。
・オンラインゲームの高額課金をしてしまった。
・ゲーム中のチャットで暴言を送り、家庭間トラブルに発展した。

ご家庭でお願いしたいこと

〇利用しているSNSやゲームの規約・年齢制限を確認する。
〇過程で利用時間や利用方法についてルールを決める。
〇SNSの危険性やトラブル事例について子どもと話し合う。
〇フィルタリングやペアレントコントロールを利用する。
〇困ったときに保護者へ相談できる関係をつくる。

〇トラブルの兆候があれば、学校や関係する家庭と情報共有する。

子どもたちが SNS トラブルの被害者にも加害者にもならないよう、学校と家庭が連携して安全な利用について指導してまいりたいと思います。ご理解とご協力をお願いいたします。